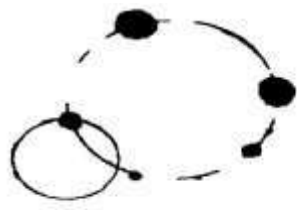
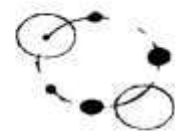


2026年2月

須坂高校 たより



臥龍魂

熱意・気・かり

☆ 2 学年探究 代表選考発表会



2月2日(月)、2学年が今年取り組んだ探究活動の成果を発表しました。探究テーマはそれぞれの興味関心に合わせて設定し、「学習環境の色による集中力の違いの調査」、「須坂市民に蔵の町の魅力を伝える活動」、「動きを連想させる音楽づくり」、「誰でもつくれる浄化装置」、「フリーズドライの宇宙食・非常食作り」、「液体肥料と同等にリーフレタスを栽培できる水耕栽培の水溶液作り」などに取り組んでいました。探究テーマは全部で60に及び、地域の企業や団体の方々と連携して検証を進めたグループもありました。

今回の代表選考発表会で選ばれたグループは、3月18日(水)にメセナホールにて1、2学年に向けて発表を行います。各学年の1年間の学びの発表における、学年の枠を超えた、活発な意見交換を期待しています！

〈 1年間の検証のようす 〉 たくさんの方々にご協力いただきました。ありがとうございました！



☆ 探究活動でも大活躍！『灯籠館』とは？



本校の図書館には『灯籠館』という名前がついています。

『灯籠館』には、「灯籠流しのように、図書館を使っている人の感性や大切に抱えていることが未来へと繋がってほしい」という願いが込められています。

2023年度の100周年記念リノベーションにより、同窓会林のカラマツ材をふんだんに使い、館内がより明るく暖かくなりました。実際に生徒たちは、読書や学習、調べものなど学校生活の中で多く利用しています。

図書イベントも多く、今年度の春季・秋季読書旬間では、ホームルームでの読書、雑誌バックナンバー配布、図書館に入れてほしい本のアンケートなど、さまざまな企画が行われました。期間中に多く本を借りた生徒にはプレゼントもありました。

生徒が意見を自由に共有できる「図書館ワークショップ」なども定期的に行われており、今日も快適に利用しやすい環境が整っています。



☆ 金融に関する学習をしました



1学年「家庭基礎」において、R&C株式会社の竹前元喜氏をお招きし、資産形成などのお金のやりくりについてご講義いただきました。成年年齢が18歳となり、自分で契約できる自由と引き換えに、高校生のうちに正しい知識を身につけ、活用できる力が必要です。まずは、興味をもつことが大切。「投資ってなんだろう？」「手取り、控除…何のこと？」「自分は将来どうやってお金をもらえるのだろう？」

…お金は本当に奥が深いです。はじめは、「お金のことは難しそう」と感じていた生徒もいましたが、自立して自分でしっかり家計をやりくりできるように、集中して取り組んでいました。

☆ 中古ランドセル回収寄付事業について

須坂高校生徒会では、使い終わったランドセルや不要となった未使用の文房具を回収し、中東の国アフガニスタンの子どもたちに送る活動を行っています。

本活動は、株式会社クラレによる『ランドセルは海を越えて』事業に協力させていただく形で行っております。すでに約300個のランドセルをご寄付いただいております。2月末までに回収したものは、まもなくアフガニスタンに向けて出発いたします！

☆3月中も回収は行っておりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。※ 活動の詳細は、学校HP掲載の「須坂高校たより2026年1月号」をご覧ください。



☆ お知らせ

- ・1月号にて、高橋氏につきまして「21回生」と記載しておりましたが、正しくは「22回生」です。ここに訂正いたします。
- ・『須坂高校たより』は、月に1回発行予定です。